



3年生修学旅行 5月24日(水)～5月26日(金)

5月24日(水)

京都ハンディクラフトセンター → 京都班別タクシー研修(平安神宮～清水寺) → ホテル

5月25日(木)

大阪城・クラス別研修 → ユニバーサルスタジオジャパン → ホテル

5月26日(金)

奈良公園 → 薬師寺 → 学校



学校長より

修学旅行は5月24日(水)朝、出発式から始まりました。出発式では室長が司会進行を務めたり、代表あいさつなどをしたり、「自分たちの手で修学旅行を成功させる」という意気込みが伝わってきました。修学旅行の3日間においても、周りを見て行動できたり、今はどんな状況なのかを判断したりするなど、「切りかえを早くしよう」という目標を意識して行動することができました。

また、京都班別タクシー研修やユニバーサルスタジオジャパンや奈良公園での班別学習においても、集合時間に遅れることなく時間どおりに全員が集まることができました。多少の疲れはあったかもしれませんが、みんな元気に過ごせたこと、これが一番素晴らしいことです。「楽しむときはしっかり楽しみ、状況を判断し、場にふさわしい行動をする」これは、修学旅行だけのことではありません。普段の学校生活においても、必要なことです。これからもまだまだ学校行事があります。ぜひこの姿勢を1年生や2年生の後輩に見せてください。そしてみんなが安心して過ごせる学校にしていきたいと思います。

学校施設整備について

<この土の山は何でしょうか？>

運動場やテニスコートは、時間が経つにつれて、土が少なくなってきたり、劣化してくると、地面に穴ができて、デコボコな状態になります。そのように、グラウンドコンディションが悪くなると、活動がしにくくなったり、怪我をしやすくなったりしてきます。そこで、年に数回、10トントラックで、土を運び入れて、運動場やテニスコートの補修をしています。



野球部と男子テニスコートの活動場所に土をいれました。



10トントラックでは、本校の正門を通ることができません。そこで、鈴鹿病院に許可をいただいて、北のフェンスの扉から、トラックが入ってきます。

<時計が見えていますか？>



校舎の周りには、たくさんの樹木が生えています。樹木は、月日が経つにつれて、どんどん大きくなっていきます。左の写真で、校舎の上の方に時計があります。木が大きくなると、この時計回りまで成長してきます。そうすると、部活動をしていて、時計が見えなくなり、時間がわからなくなってしまいますので、定期的に剪定をしています。

<これらの切り株はどこにあるでしょうか？>

左の写真はテニスコート（男子）、右の写真は武道館の奥の方です。3つともイチヨウの木でした。武道館の奥に生えていたイチヨウの木は、枝が武道館の屋根の上にかかってきて、将来的に屋根を破損させる可能性があったので、教育委員会に頼んで、昨年度専門業者に伐採をしてもらいました。テニスコートのイチヨウは、落ち葉が多く、時期によっては、銀杏が落ちてくるため、練習前にコート整備に時間をとられるということで、同じく伐採しました。

